

審査員賞

(愛媛県松山市)

樋口 洋子

「かあちゃん」

「お母さんは、スーパーウーマンですね」

主治医のT先生が呆気にとられた様子で

私に検査結果を説明されたよ。

お母さんとは、かあちゃんのことなんよ。

三ヶ月前、風邪をこじらせ重症の肺炎になったの知ってる？

看取りの介護に入りますといわれ姉妹が病室にかけつけて来た。

素人の目にも今度は助からないと覚悟したんだけど。

「かあちゃん、かあちゃん」と叫んだの聞こえてた？

重苦しい空気がかあちゃんの身体をおおってた。

凜としていた顔が苦痛でゆがみ、酸素吸入しているのにしんどそうだった。

注射がもれて象さんの様にはんぱんに腫れていたのをみて、やめてもらったよ。

どうなるかと内心おっかなびっくりだったけど、注射をやめてもらったら、穏やかに

言葉はないけれど、ほっとしていたね。

痛かったんだよね。

ごめんよ、早く先生に言えばよかった。

自分の名前がヌイ子という以外は、なんにも憶えてないようだけれど、良いよ、それでも

「来たよ、かあちゃん」声をかけると

一生懸命、目を半開きにして、ニーツと笑ってくれるよね。

入れ歯をのけられているから……

(ちよつと不気味)

この前、父ちゃんの墓前で、母ちゃんはまだまだ、そっちには行かないと言ってきた。

寿命新記録をねらっているからとね。

ズーパーウーマンのヌイ子さーん！

信じないかもしれんけど、かあちゃんは、

今 107才。